

藤沢市都市マスタープラン

分野別計画(交通)

藤沢市都市交通計画

部門別計画(自転車)

ふじさわサイクルプラン(自転車活用推進計画)

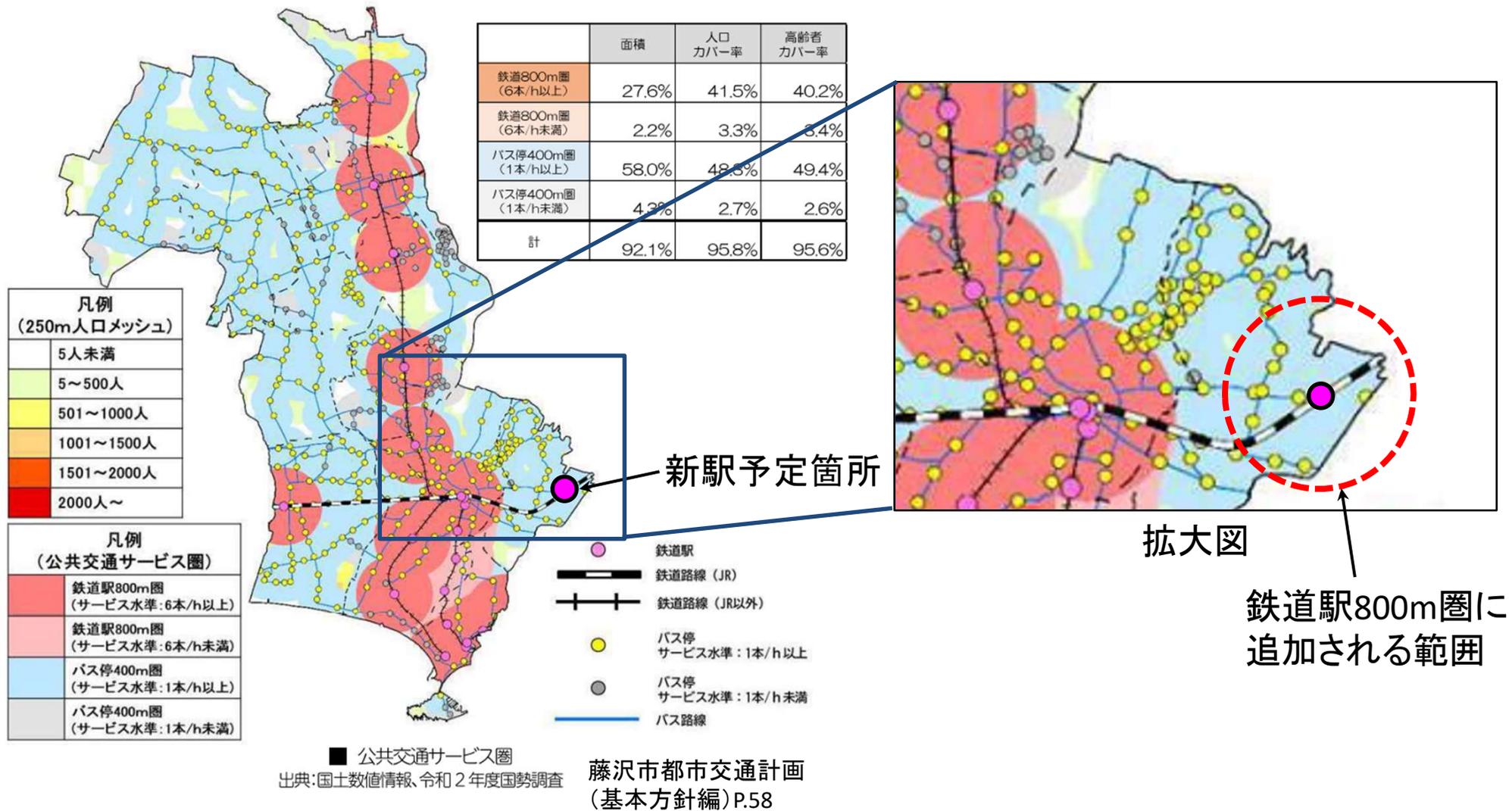
地域別計画

村岡・深沢地区総合交通戦略

まちづくりに関する地域別方針

村岡新駅周辺地区まちづくり方針

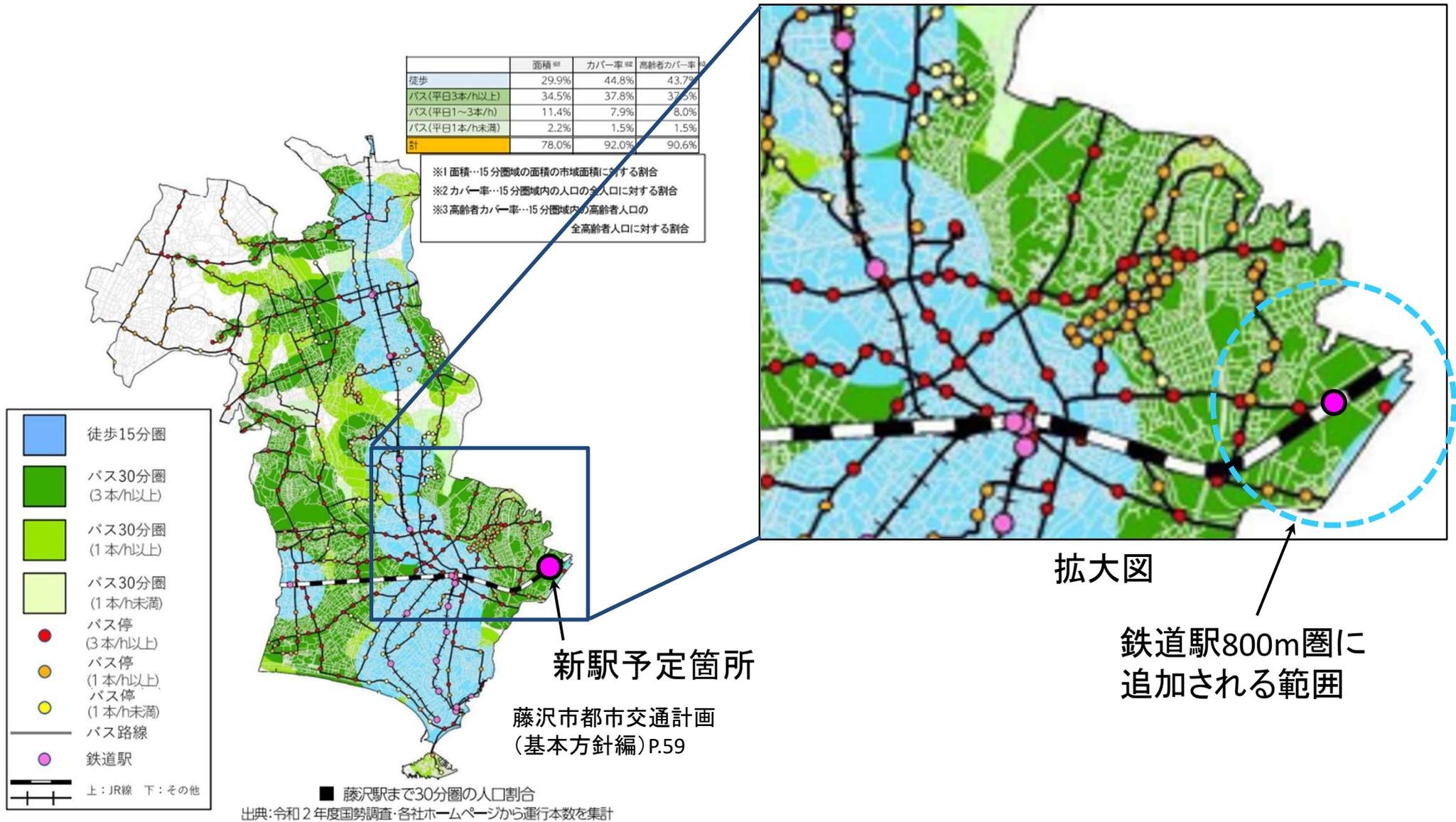
(1) 公共交通サービスの現状



・公共交通サービス圏は地区人口の約100%をカバーしています。



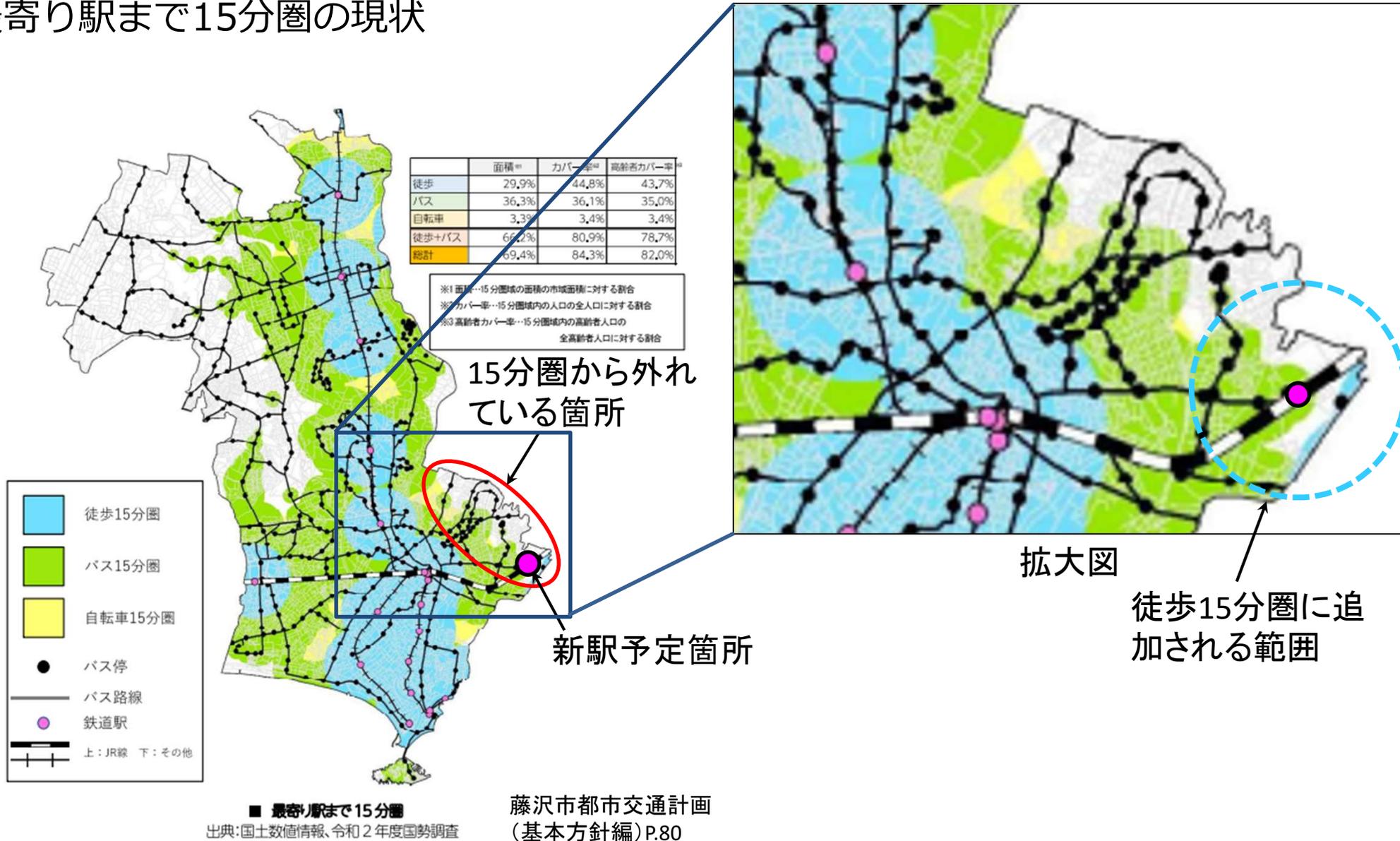
(2) 藤沢駅まで30分圏の人口割合



・中心市街地「藤沢駅」まで30分圏の人口割合は100%となっています。



(3) 最寄り駅まで15分圏の現状



- ・周辺地区では南側、東側、北側において15分圏から外れている箇所が見られます。





新駅ができることで…

- ・ 最寄り駅まで15分圏が拡大します。

交通施策を実施することで…

- ・ 都市拠点の回遊性やアクセス性を高める交通施策により、まちに賑わいが生まれます。

■ 将来の交通像のイメージ 藤沢市都市交通計画 (基本方針編) P.73



(1) 基本方針1 健康・幸福につながる外出を促進する

取組方針1-1 余暇活動・社会参加を促進する交通体系の充実・高度化

○交通施策

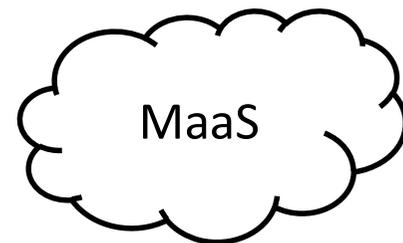
- ・ 徒歩、自転車、バス等を基本とするが、ラストワンマイルを担う新たなモビリティについても充実を目指す。
- ・ 自家用車に依拠しない交通モードとして、MaaSや自動運転等の新しい技術や新たなモビリティ等の新しい交通システム等の導入を促進する。



乗り合いタクシー
(のりあい善行)



グリーンスローモビリティ
国土交通省HP掲載資料

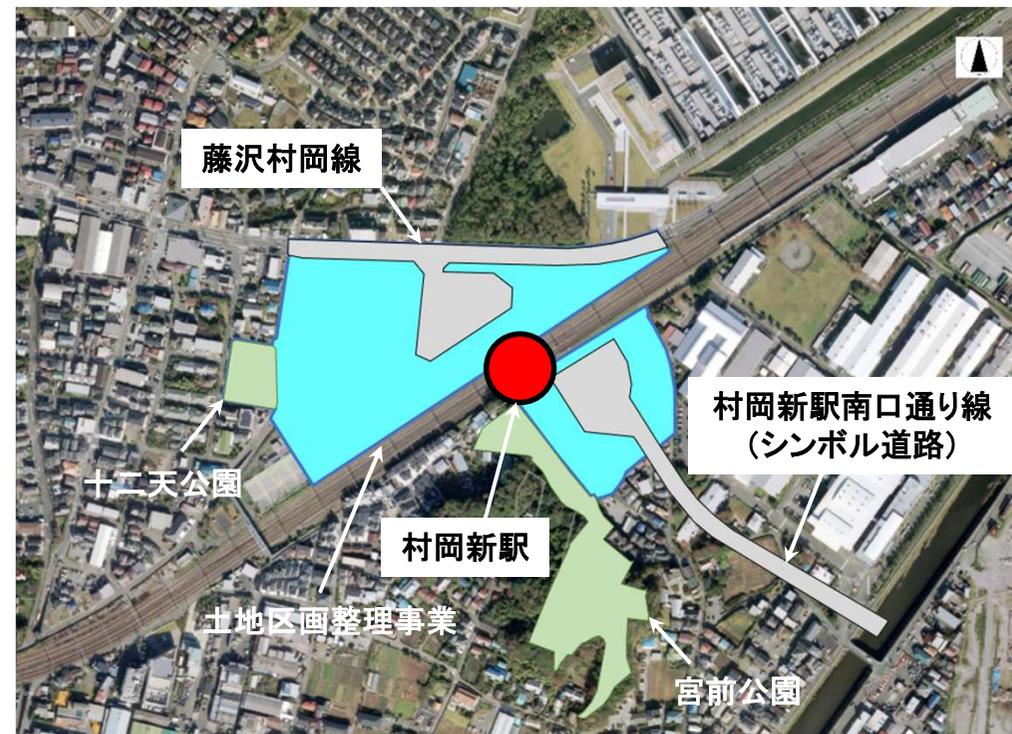


(1) 基本方針1 健康・幸福につながる外出を促進する

取組方針1-2 健康寿命の延伸を支える交通環境の充実

○交通施策

- ・ 自転車ネットワーク路線である藤沢村岡線の整備
- ・ 駐輪場の整備
- ・ シェアサイクルの導入
- ・ 居心地よく歩きたくなる歩行空間を備えた村岡新駅南口通り線の整備推進
- ・ 村岡新駅を中心に日常的な歩く、体を動かす等の健康増進活動の展開が促進される機能の導入とヘルスリテラシーが高まる仕組みの構築



(2) 基本方針2 日々の移動を支える

取組方針2-1日常生活を支える公共交通網の維持・強化

○交通施策

- ・ 新駅及び駅前広場の整備
- ・ 藤沢駅、大船駅を起終点としているバス路線網の再編
- ・ 企業、市民、来訪者向けモビリティマネジメントの導入
- ・ 公共交通利用ポイントの導入

取組方針2-2日常生活を支える道路環境の改善

○交通施策

- ・ 新駅の整備による交通の分散
- ・ 新駅南北自由通路の整備
- ・ シンボル道路や区画道路の整備
- ・ 新駅周辺の交差点の改良



(3) 基本方針3 まちの賑わいを支える

取組方針3-1 都市拠点の賑わいを支える交通ネットワーク強化

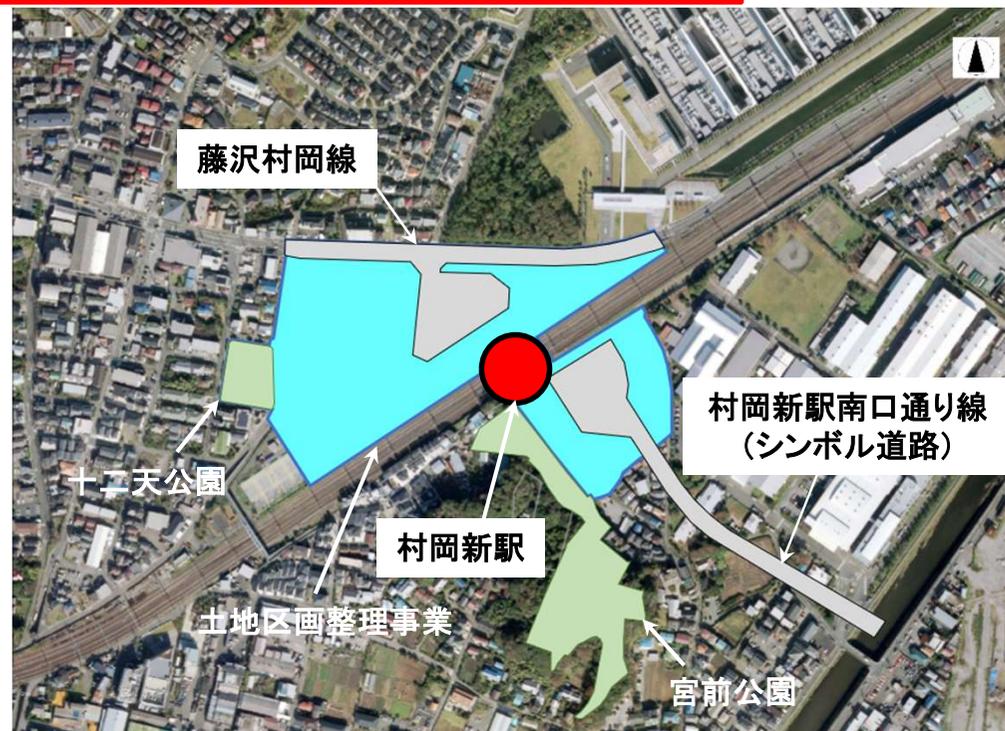
○交通施策

- ・都市計画道路 藤沢村岡線の整備
- ・都市計画道路 村岡新駅南口通り線の整備

取組方針3-2 都市拠点の賑わいを支える交通結節機能等の強化

○交通施策

- ・駅前広場の整備



(4) 基本方針4 環境に負荷をかけない

取組方針4-1 脱炭素の推進

○交通施策

- ・公共交通の利用促進（モビリティマネジメント）

(5) 基本方針5 安心して暮らす

取組方針5-1 災害に備えた交通基盤の整備

取組方針5-2 安全に移動できる交通環境の形成

○交通施策

- ・新駅整備に伴う公共施設整備

具体的施策	実施主体	新駅開業前 (令和14年以前)	新駅開業後 (令和14年以降)
新駅設置	神奈川県 藤沢市 鎌倉市 交通事業者	新駅、自由通路整備	
自家用車に依拠しない新駅 アクセス検討・導入	藤沢市 交通事業者	バス網再編、交通モード検討	バス網再編、交通モード導入
新駅周辺の施設、周辺道路 の整備	鎌倉市 藤沢市	駅前広場、道路の整備	道路の整備
村岡地区土地区画整理事業	区画整理事業 施行者	村岡地区土地区画整理事業	
駐輪場の整備、レンタサイク ル等の導入	未定	検討・協議	整備
モビリティマネジメント	周辺立地企 業、地方自 治体、交通 事業者、民 間事業者	プログラム作成、啓発活動	運用

